

ロシアによるウクライナ侵攻に反対する声明

保育問題研究会は、戦前の設立より平和な社会と民主的な保育の実現を目指してきました。そこには暴力ではなく言葉、そして他者への共感をもつことが、新しい社会を切り拓く子どもを育てることにつながることを信じ、子どもと保護者、保育者、そして研究者とが一体となって学びつづけてきました。

2022年2月24日より始まった、ロシアによるウクライナ侵攻を契機として、憲法9条の改正や、非核三原則の破棄を狙おうとする動きがあります。我々はこうした動向に注意を払いながら、非暴力の対話の実現と、一日も早い平和的な解決を訴えたいと思います。

2022年3月3日

全国保育問題研究協議会常任委員会